資料４－５(1)

ごみ処理施設あり方検討委員会スケジュール（見直し）

回	実施時期（予定）	検　討　内　容　等
１	H23.９	委員の委嘱、委員長選任 経過説明、委員会の位置づけ（検討内容） 委員会スケジュール 可燃ごみ処理技術の動向 一般廃棄物最終処分場基本構想 現清掃センターの概要説明と見学
２	H23.11	本市におけるごみ処理の現状と将来動向・収集運搬方法、破砕処理方法、最終処分方法 既存ごみ処理施設の現状と課題 焼却残渣の資源化技術の動向 各処理方式の技術概要
３	H24. 2	各処理方式の比較（環境保全性、安全性・安定性・信頼性、本市の処理システムへの影響、資源・エネルギー回収性、経済性等） 現段階での施設規模・ごみ質の推定 処理方式の評価・絞り込み
４	H24. 5	可燃ごみ処理施設の整備方針（整備のあり方（素案）） ごみ焼却施設整備の基本方針 処理残渣の資源化と最終処分場計画のあり方 マテリアルリサイクルを推進する施策、施設整備のあり方 今後のスケジュール（メーカーアンケート案等）
		各処理方式の施設見学
５	H24. 7	処理方式３方式のメーカーアンケート結果及び施設見学による処理方式評価
６	H24. 9	ごみ処理施設基本構想案の検討

アンダーライン部：変更分

資料４－５（２）

プラントメーカ検討依頼内容

１．ご検討依頼内容（提出資料）

（１）物質収支の作成（低質、基準、高質ごみ時）
（２）各階配置図、断面図の作成
（３）フローシートの作成（全体フロー、余熱利用フロー）
（４）用役収支の作成（低質、基準、高質ごみ時）、二酸化炭素発生量
（５）概算建設費の作成（参考として廃熱ボイラを水噴霧方式とする場合の概算金額もお願い致します）
（６）運転人員（日勤者：所長、電気主任技術者,BT 主任技術者、プラットホーム受入、整備班、事務。運転班　○名/班×△班、　合計○名）
（７）ランニングコスト
（８）余熱利用の検討（蒸気タービン駆動、場外余熱利用、発電：条件は後日提示）

２．検討条件

（１）施設規模

60t/日（30t/24h×2 炉）

注：第３回あり方検討委員会資料は 53t/日としていましたが、今後、見直しもかかる予定であることから、ここでは 60t/24h の規模としています。

（２）計画ごみ質

表　計画ごみ質

			低質	基準	高質
低位発熱量		(kJ/kg)	5,900	8,100	10,200
三成分	水分	(%)	59.5	51.8	44.1
	灰分	(%)	6.0	6.2	6.4
	可燃分	(%)	34.5	42.0	49.5
元素分析値	C	(%)	18.60	23.08	27.68
	H	(%)	2.76	3.40	4.06
	N	(%)	0.49	0.51	0.51
	O	(%)	12.47	14.78	16.99
	S	(%)	0.00	0.01	0.01
	Cl	(%)	0.18	0.22	0.25

３．計画施設概要

①設備方式

処理方式	ストーカ式焼却炉又は流動床式ガス化溶融炉又はシャフト式ガス化溶融炉
受入・供給設備	ピットアンドクレーン方式
燃焼設備　or 燃焼溶融設備	ストーカ式焼却炉又は流動床式ガス化溶融炉又はシャフト式ガス化溶融炉
燃焼ガス冷却設備	廃熱ボイラ式（フルボイラ又はハーフボイラ）
排ガス処理設備	バグフィルタ＋乾式脱塩装置＋触媒脱硝装置
通風設備	平衡通風方式
余熱利用設備	蒸気タービン駆動設備（対象：ＩＤＦ，ＦＤＦ） 発電（小規模発電等のお勧めをご提案ください） 場外余熱利用施設への給湯 場内給湯
灰出設備	ピットアンドクレーン又はバンカ方式、飛灰処理：薬剤処理方式
給水設備	上水使用
排水処理設備	凝集沈殿＋ろ過＋活性炭処理
スラグ搬出設備	溶融方式のみ

②公害防止基準

排ガス基準値	
ばいじん濃度	0.01g/m^3N（O_2　12%換算）
硫黄酸化物濃度	50ppm　（O_2　12%換算）
窒素酸化物濃度	50ppm　（O_2　12%換算）
塩化水素	30ppm　（O_2　12%換算）
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m^3N（O_2　12%換算）
飛灰ダイオキシン類含有量	3ng-TEQ/g

資料４－５（３）

施設見学予定先施設の概要

施設名称	田村西部環境センター	みかもクリーンセンター	日光市クリーンセンター
所在地	福島県田村郡三春町	栃木県佐野市	栃木県日光市
団体名	田村広域行政組合	佐野市	日光市
施設種類	焼却	ガス化溶融	ガス化溶融
処理方法	ストーカ式	流動床式	シャフト式
処理能力	40ｔ/日	128ｔ/日	135ｔ/日
供用開始	2006 年	2006 年	2010 年
余熱利用	場内温水、場内蒸気、 発電（場内利用）、 場外温水	場内温水、 発電（場内利用）、 場外温水、 発電（場内利用）	発電（場内利用）
灰処理	溶融処理（焼却灰） 薬剤、溶融処理（飛灰）	薬剤処理（飛灰）	薬剤処理（飛灰）